

令和4年6月1日

報道機関 各位

名古屋市立大学 看護学部事務室

事務長 南部 尚平

電話 : 052(853)8037



看護学部から文科省へ申請書類の提出について 80名から120名へ入学定員増を構想中

公立大学法人名古屋市立大学は、令和4年5月31日に文部科学大臣あて看護学部の入学定員増員申請書を提出しました。承認されれば、下記のとおり**令和5年度から東海三県の国公立大学で最大規模の看護学部**となります。

記

1 充実の教育施設

現在、看護学部の学生は、1年次の教養教育は滝子キャンパスで、1～4年生の専門教育は桜山キャンパスで授業を受けています。令和5年度からは**名古屋市立中央看護専門学校の統合**により新たに**名古屋市東区の葵校舎**が加わり、**ICTを活用**した学修環境の充実および教育研究指導の発展進化により、ますます充実した教育環境が整います。

2 優れた医療人材の育成

名古屋市立大学病院、医学部附属東部医療センター・西部医療センターの3病院合計で約1,800床の病床を持ち、さらに令和5年度からは**緑市民病院、厚生院附属病院**が加わり、国公立大学で**全国最大規模の附属病院群**となる恵まれた環境で、**充実の病院実習**を受けることができます。

教員体制の拡充により、**教員一名に学生約8名**という**少人数教育**を通じて人間形成にも重点を置き、卒業時には幅広い学識と研究心を兼ね備え、人を尊重し高い倫理観をもち、人々の健康に貢献できる**看護のプロフェッショナル**を育成します。

3 安心の就職支援

附属病院群へ就職を希望する学生への**推薦入職制度**が充実するとともに、就職予定者には**就職支援奨学金20万円**を給付するなど、安心の就職支援制度が整っています。

【問い合わせ先】

担当 看護学部事務室 学務係長 飯田

電話 : 052(853)8037 Eメール : nursjimu@sec.nagoya-cu.ac.jp